

患者体重当たりの用量別投与量 換算表

-ドルミカム®シロップ2mg/mL-

誤投与防止について

「ドルミカム®シロップ2mg/mL」及び「ドルミカム®注射液10mg」はともにミダゾラムを有効成分とする製剤ですが濃度、剤形及び投与経路が異なり、両製剤の誤認による誤投与のリスクが考えられます。誤投与防止の観点から、「ドルミカム®シロップ2mg/mL」については、医師の処方に基づき投与のたびに薬剤部で調剤し、病棟へ払い出す運用での使用をご検討ください。

(®：ドルミカムは丸石製薬の登録商標です)

投与に関する注意と投与量換算表 (mL)



単位：mL 四捨五入

4. 効能又は効果

麻酔前投薬

5. 効能又は効果に関連する注意

生後6ヵ月未満の小児における有効性及び安全性は確立していない。

6. 用法及び用量

通常、小児にはミダゾラムとして
1回0.25～1.0mg/kg (最大用量20mg)を麻酔開始前に経口投与する。

7. 用法及び用量に関連する注意

7.1 本剤の投与量は、臨床成績、最新の国内ガイドライン等を参考に、患者の年齢や状態に基づき選択すること。

7.2 肥満の小児患者では、標準体重に基づいて投与量を算出すること。

7.3 ミダゾラムに対する反応は個人差があり、患者の年齢、感受性、全身状態及び併用薬等を考慮して、過度の鎮静を避けるべく投与量を決定すること。
特に、衰弱患者、心不全患者、肝機能障害患者及び麻酔薬、鎮痛薬(麻薬性及び非麻薬性鎮痛薬)、局所麻酔薬、中枢神経系抑制薬等を併用する場合は、投与量を減じること。作用が強くあらわれやすい。

7.4 本剤の投与タイミングは、臨床成績、最新の国内ガイドライン等を参考に決定すること。

体重(kg)	用量 (mg/kg)		
	0.25	0.5	1.0
5	0.6	1.3	2.5
6	0.8	1.5	3.0
7	0.9	1.8	3.5
8	1.0	2.0	4.0
9	1.1	2.3	4.5
10	1.3	2.5	5.0
11	1.4	2.8	5.5
12	1.5	3.0	6.0
13	1.6	3.3	6.5
14	1.8	3.5	7.0
15	1.9	3.8	7.5
16	2.0	4.0	8.0
17	2.1	4.3	8.5
18	2.3	4.5	9.0
19	2.4	4.8	9.5
20	2.5	5.0	10.0
25	3.1	6.3	10.0
30	3.8	7.5	10.0
35	4.4	8.8	10.0
40	5.0	10.0	10.0
45	5.6	10.0	10.0
50	6.3	10.0	10.0

製品の「注意事項等情報」の詳細は電子添文をご参照ください。

